

医療法人財団 健和会

みさと健和病院 Tel.048-955-7171
みさと健和クリニック Tel.048-955-8551
まちかどひろばクリニック Tel.048-954-9629
みさとホームケア診療所 Tel.048-948-0051
みさと健和歯科 Tel.048-956-6996
みさと健和団地診療所 Tel.048-959-5011

健康のひろば

発行所

〒341-0035 三郷市鷹野4-494-1
「健康のひろば」編集委員会
Tel. 048-955-7872
Fax. 048-955-7897
E-mail tomonokai-m@kenwa.or.jp
http://misato.kenwa.or.jp

(毎月25日発行 定価1部30円)

第42回 みさと健和 病院祭

10月19日(日)

ひとりにしない地域の医療 つないでひろがる三郷の和



芸 演

職場から参加 復活！スコップ三味線

青森県津軽地方発祥のスコップ三味線をやろうとしたきっかけは、2018年の病院祭参加の際に、「クリニックは演芸をしよう!!」ということになり、スコップ三味線があるよ!という何気ない一言から決まったものでした。2018・2

019年と2回スコップ三味線を披露しました。今回の病院祭では6年ぶりにスコップを振るっての有志での参加になりましたが、とても楽しく演奏させていただきました。楽しくおかしく鑑賞して



楽しい演奏

いただけたなら幸いです。
(みさと健和クリニック・小倉喜子)

記念講演

地域に咲かそう大輪のひまわりを

講師 宮崎 康 医師

記念講演では宮崎医師より健和病院の設立から今日に至るまでを、ご自身が地域医療に関わることになった経緯や経験をもとに、現在の思いなどを詳細にお話ししていただきました。以下、講演を聞いた職員の感想を紹介します。

先生のことを
知ることができた

病院
医事課 伊佐治里佳

普段の業務の中で先生と関わる場面が少なく、先生ご自身のことはほとんど知りませんでした。

一緒に安心して住み続けられる まちづくりを

実行委員長あいさつ 岡村 博

今年「ひとりにしない地域の医療、つないでひろがる三郷の和」のスローガンをもとに準備を進めてまいりました。ま

た鷹野文化センターでは2回目の開催です。世間では総裁選が行われ、日本の将来を牽引する代表が選ばれるところです。注目すべきことは、どの候補者が選ばれたとしても医療費の削減を筆

頭に、社会保障が後退する政策が推進される可能性が高いということです。地域医療に関わるものとして、この行く末を十分に注目していかなければなりません。

83年に開設し、地域の皆様に支えられて42年運営してきました。おかげ様で毎年この健和病院祭を開催させていただくことができています。これからみなさまと共に「安心して住み続けられるまちづくりを進めてまいります。本日は短い時間ですが、様々な企画をお楽しみいただきますようお願いいたします。



1位の脳ドッグ受診券

2位の内臓脂肪CT

大抽選会

鼓動

日常的に意識されている神様、仏様について

生活の面から考えてみると、まず神様のほうですが、除夜の鐘を合図に神社に参拝して新しい年を祝います。そして家内安全、商売繁盛をお願いしてお賽銭をあげます。また成人式や七五三の祝いの時も神社に詣でます。家庭内でも神棚がある家は灯明を灯します。一方仏様の方はやはり葬式での仏教が多いと思います。さらにお彼岸、お盆の時にも仏教的な作法を慣習として行っています。もちろん昨今は無宗教なやり方も増えてきています。時代を遡って1868年(慶応4年)には明治政府は神道国教化を目指して廃仏棄令を出しています。以後157年が経過しましたが、生活様式のうえでは神仏混合で神棚と仏壇が共存しています。つまり日本人は都合に合わせて神仏を使い分ける独特な文化を有しているのです。

(八潮・坂本喜市)

ストップ介護崩壊 署名にご協力を！

今回の講演を通じて、共同組織や病院祭などを介して病院と地域住民がつながることの重要性

患者や利用者は 共同のパートナー

病院
医事課 後藤大武

学生のことや、健和会に入会した経緯、糖尿病患者さんと向き合った経験などを聴くことができて、先生のことを知ることができました。糖尿病は、とても難しい病気ですが、その難しい病気と今向き合っている宮崎先生を心から尊敬します。とても穏やかで優しい先生なので患者さんも落ちついて病院に來ることができています。

を、改めて深く感じました。病院を創り、そして運営し続けていくためには、地域に暮らす人々の声に耳を傾け、その一人ひとりの人生を支えていく使命を果たすことが欠かせません。

また、「患者・利用者が共同の医療のパートナーである」という言葉は、医療従事者として常に心に留めておくべき大切な指針であると感じました。今後とも地域の方々とともに歩み、「共同の医療」を実現できるよう、誠実に献身していきたいと思っています。

健和会の医療と介護の事業を支える協同基金にご協力をお願いいたします。
《お問い合わせ》
健和友の会事務局
TEL 048-955-7872

病院祭1面のつづき

健康チェック

個人の身長や体重・年齢など設定の入力に少し時間がかかる検査でしたが、担当要員の方々と話し合って時折休憩を挟みながら大きな混乱なく対応ができました。各ブースに多くのスタッフの参加があり、誘導もできたことで効率よく参加者

ご案内できたと思います。また、隣のブースで菓子詰め合わせが行われていた流れで、お子様連れの方々も参加されていたりと昨年度よりも幅広い世代の方々に健康的な生活のアドバイスができました。

自分の結果が気になる、食生活や運動はどのように行えばよいのかなど、短い時間の中で積極的に質問してくださる参加者も多く見受けられました。

自分の結果を知ることによって今後の日常生活の改善に繋がれることに期待したいです。

(みさと健和病院
栄養課・栗原光)



子どもひろば
バルーンアート／木工教室

「こどもひろば」では「バルーンアート」「ゲームコーナー」では輪投げ・ボール投げ「お菓子詰め放題」に「手作りポップコーン」など今年も盛り沢山の内容でした。中でも初のバルーンアートでは、剣・花・ぶどうの中から好きな物を作ってもらえ、できるま

での間、大人も子どもも興味津々!!バルーンを受け取った子ども達からは笑顔がこぼれていました。

事前にSNSなどでお知らせしていたこともあり、どのコーナーも親子連れで賑わい行列ができるほどの大盛況でした。

(にこにこ保育園・松本光代)



キッズけあ
車椅子介助体験



お子さま向けの介護体験及びクイズラリー「キッズけあ」を開催しました。電動車椅子体験、床走行リフト体験、車椅子介助体験、クイズラリーすべてに参加した方には認定証と

記念品を差し上げ、チェキで撮影しました。50人程のお子さまが参加してくださり、ブースは常に盛況でした。楽しく介護職場での業務経験や福祉機器を体験することで、介護という仕事に興味を持つもらうきっかけになれば幸いです。

(すこやか福祉会・渡邊めぐみ)



第37期保健講座
第2課
糖尿病からダイアベティスへ

10月23日の第2講保健講座は「糖尿病からダイアベティスへ」がテーマでした。ダイアベティス(diabetes)は糖尿病のこと。古来、糖尿病(以下ダイアベティス)というと世間的には不摂生な生活を続けた結果がもたらす病気と見なされてきていましたが、近年の研究ではダイアベティスはその人の体質によるところが大きく、また栄養価が高く



講演する小野寺晴子医師

安価な食材に溢れている現代社会では、普通の生活を送っているだけで誰かがかりうる病気のことです。ダイアベティスの最新の治療についてのお話もありました。治療薬が飛躍的に増えてきており、その人にあつた薬の使用ができるようになってきているとのこと。そのため、主治医に薬についての相談は積極的に行うことによって良いとお話しました。

(みさと健和病院・庄司徹彦)

団地診療所
第32回健康まつり
&
第28回戦争語り継ぐつどい

10月5日(日)10月に入ったというのに夏日のような晴天の中、恒例の「第32回健康まつり」&第28回戦争語り継ぐつどいを開催しました。

にぎり、玉こんにゃく、白玉だんごやかき氷など大盛況となりました。午後から行われた、第28回戦争を語り継ぐつどい、これからずっと語り継いで聴きつないでいきましようには35名の方が参加。

語り部に、当時14歳で東京の空襲を体験された現在94歳になられる山縣保弘さん。自宅よりオンラインつなぎ、貴重なお話を語っていただきました。そして原水禁世界大会に参加された、すこやか福祉会の川尻圭司さんの報告、健和会より齊藤那奈さんのDVDによる報告をお聞きました。

(みさと健和団地診療所・村川美代子)



多くの演芸を楽しみました

健康まつりでは約35E(歌)、友の会の皆さんによるセラバンド体操が、今年は新たに南京玉すだれと昭和歌謡バンドが加わりさらににぎやかに。大抽選会では、杖や歩行車などの豪華景品が並び大変盛り上がりしました。模擬店会場では、健康相談・福祉用具展示に、バザー、焼きそばやお

国家資格を取って 介護福祉士になろう!

入学するのに年齢制限はあるの? 学費負担を減らす方法は? 少しでも興味がある方はお気軽にお問い合わせください♪

【問い合わせ先】

東京都足立区千住仲町 14-4(北千住駅徒歩 10 分、千住大橋駅徒歩 6 分)
フリーダイヤル 0120-114-294(月~土 9 時~17 時)

学校法人 東都医療福祉学院

千住介護福祉専門学校

HPはこちらから



友の会 会員特典

福祉用具販売2割引
(一部に5%~20%値引きあり)

(株)福祉協同サービス
三郷営業所

詳しくは健和友の会事務所まで
お問い合わせください



介護事業所 看護師大募集

特別養護老人ホーム・デイサービス
グループホーム・小多機ほか

TEL:03-5813-9251

<60歳以上大歓迎>
時給:65歳の場合

正看護師 1800 円
准看護師 1600 円



その人らしくを大切に
社会福祉法人
すこやか福祉会

すこやか福祉会

検索

←すこやか採用サイトリンク

連載⑤7

私も「健康のひろば」 届けています



高州・東町ブロック 千葉 好恵 さん

毎日楽しく配布しています

手配りを始めて11年目になります。友の会のサークルに参加していた時に声をかけられました。ウォーキングも兼ね配布区域は近所の配布が主です。新会員があつたときには一緒に渡された地図を見ながら廻り、表札を見て配布先の住まいと確

信。マンションのポストは階を見る番号を見て間違いないように今でも気を使って投函しています。以前、「私のふるさと」に文を投稿した時に投稿文を持って「自分と同郷だ」と他の手配りの人から聞き、「母が同郷だ」と話を聞いた後の健和祭の時にお逢いして田舎の話で盛り上がった楽しい思い出もあります。健康のひろばを通じての出会いが経験出来て、毎月楽しく配布しています。



参加した役員と職員

9月の拡大強化月間を迎えてから、健和友の会では会員拡大のお誘いと合わせて、地域医療の存続を求める請願署名活動にも取り組んでいます。

戸ヶ崎ブロック10/16 地域訪問行動

各地の友の会 NPO 活動紹介

10月16日（木）、戸ヶ崎

ブロックで会員拡大のための地域訪問行動を行い、1人の入会と地域医療の

存続を求める署名のご協力をいただきました。入会された方は会員だった夫を亡くしており、「今度はお互いの健康と友好を



太極拳の様子

ハ潮ブロック10/17 太極拳で仲間づくり

間中は会員拡大の声掛けと合わせて署名にも取り組んでいる最中です。（ホームケア・鎌田朗子）

健和友の会のサークルという事で、すごく安心感があり、それぞれ体に不安感をかかえながら、

お互いの健康と友好を



10/10 金町駅前宣伝 若い職員の参加で

健和会、すこやか福祉会、葛飾医療生協など、葛飾地域の診療所・福祉事業所の職員が中心となつ

20代の職員もマイクで訴え

医療と介護の崩壊を防ぐ宣伝

て「医療・介護崩壊を防ぐ宣伝行動」を実施しました。前から興味はあつ

たけど機会がなく、施設の近くで行われるので思い切つて初めて参加してみたという介護職員、現

場で起きていることを地域の人も知ってもらいたいという事務職員たちなど、20代の若い職員たち

の参加が見られ、一気に参加者の平均年齢が下が

り新しい風が吹き始めた。1時間程度でしたが、準備したビラも全て配布出来、署名も多数集

ちや喜びもあります。自分の小さな悩みを聞いて貰ったり本当にいい仲間めぐり合えたと思います。（八潮・松田かおる）

鷹野ブロック10/4 青空健康チェック

岡庭建材工業の敷地内

で青空健康チェックが開催され、前回のセレクションにつづき、今回で2回目の参加をしました。

雨の心配もありましたがどうにか天気もち、血管年齢、体脂肪、血圧、握力など調べていただきました。体脂肪が多く、



岡庭建材での健康チェック

間食を控えるようにとご指導いただき、その他は基準値内でした。現在の状態がわかり、次回もまた参加したいと思っております。青空健康チェックを開催してくださった役員、看護師さん、岡庭建材工業様、ありがとうございました。（鷹野・木下洋子）

10/9 三郷駅前宣伝 高校生との対話

協議会からは12人、他の団体の方を含めて計27

今月の 投書から

今月は一通のご紹介です。

▼職員による出店があつて病院祭はお祭り気分になるが、それが無い病院祭は意味がないのでは。

投書ありがとうございます。コロナ禍以降、病院横の駐車場を使つた病院祭は舞台装置や出店設備レンタル料金などの大幅な高騰を受け、病院祭実行委員会

で検討した結果、鷹野文化センターを借りて行うことに決まった経緯がございます。出店ができないという制約はありますが、今回は舞台演出や体育館を使った健康チェックコーナーとこどもひろばなど多くの方に来場していただきました。出店がない分、どうやって楽しいと思える病院祭ができるか、これから創意工夫を重ねていきたいと職員一同考えております。（みさと健和病院 事務長・仁井谷光）

人が参加しました。集めた署名は26筆でした。この間報道もされていくと重大な問題だとみんなが考えてくれます」と答えて納得していただいた様子でした。今後多くの人に署名をお願いするために宣伝行動に取り組んでいきます。（編集委員・堀 竜輔）



読者の便り・写真

▼毎月楽しく手配りさせて
いただいております。ご近
所とはいえ今までごあいさ
つもなかった方とお話がで
きることもあります。本当
に楽しいです。「手配りで
健康と仲間を手に入れる」
月一とはいえ、歩いている
ことが体と心にgoodです。
(葛飾区東金町・昼間利恵)

「B29機」に早く飛んで行け
え、泣きべそをかいて見
送った事が今も語り草に
なっております。

(三郷市鷹野・小泉万喜子)

▼車椅子生活で年齢も85歳
です。なんの役にも立たず、
毎月届けてくださる健康の
ひろばに皆様方の暖かい報
告がありがたく楽しみです。
10月からの健康チャレンジ
が始まりますね！今回も続け
て参加にどうぞよろしく。
どうぞよろしく楽しみにし
てます。

(三郷市新和・有田幸子)

▼ケア病棟で花火鑑賞グッ
ドです。私も入院の時墨田

の花火が窓から見えて癒さ
れたこと思い出しました。
(八潮市木曽根・平松洋子)

▼みんなでつくるみんなの
病院、あのころの事を思い
出してなつかしく思います。
三浦先生、白石元市長、一
生懸命、皆に声かけしてい
ました。子どもも小さかつ
たし出来上がるのが待ち遠
しかったです。
(三郷市幸房・菅野トシ子)

▼原爆の絵展「鼓動」を読ん
で、私も6歳のとき2歳の
弟を背負った母に手を引か
れながら米軍により、東京
大空襲のとき町中が火の中、
一晚中恐怖で震えながら逃
げ回った時のことを思い出
しました。どんなときでも



(撮影・横山佳央)

季節の写真 柿

(千葉県印西市小倉台・
野口周二)

(三郷市谷口・小林 茂)

絶対戦争はやってはいけな
いと思います。

.....

▼みさと健和病院創立の頃
の記事は、病院建設当時の
熱意が伝わって来て、興味
深く読ませて頂きました。
建設当時の思いを忘れずに、
みんなの大切な医療機関を
守っていききたいと改めて思
いました。

(三郷市鷹野・小泉万喜子)

.....

文芸のひろば

俳句

実る程 値がつり上がる 稲穂かな

葛飾区東金町 昼間利恵

ただかん 太き秋刀魚を 二年ぶり

葛飾区南水元 田村康井

遠雷の また近く来て 稲穂揺れ

足立区柳原 青田武志

こむら返り 二日続きの そぞろ寒

三郷市高州 吉村喜子

心地好き 木々の揺らめく 秋の朝

磯野ヨシ

秋空に 飛行機雲の ぼんやりと

しおり

秋なすの 曲がる形の おもしろさ

増田綾子

文芸のひろば 俳句・川柳・短歌/絵手紙 募集

あて先：埼玉県三郷市鷹野4-494-1 みさと健和病院 健和友の会宛 締切：毎月10日
※作品掲載者には図書カード500円分を送付いたします。(投稿は1月1首で厳守願います)

わたしのふるさと

325

高州・東町ブロック 太田美智子



当時の江東区大島町の様子

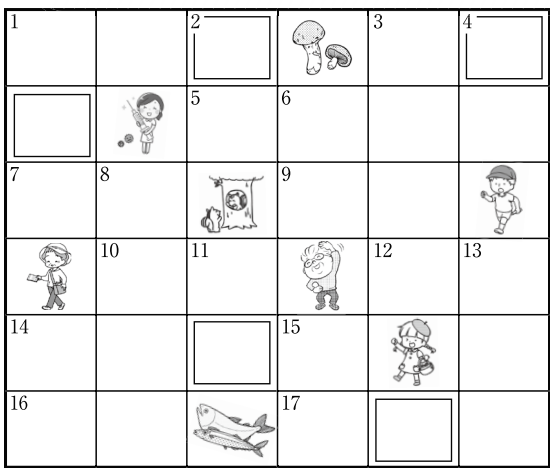
優しくった兄と姉がわたしの
ふるさと
——東京都江東区——

私の生まれた所は、東京、
江戸川区です。家はお豆
腐屋を営んでいました。昭
和20年3月9日あの空襲
で家は、焼け出され、父の実
家である新潟に疎開しまし
た。

お産婆をしていた母は、
慣れない田舎暮らしで病を
患い44歳の若さで天国に

行きました。私は、
1歳6か月でした。田
舎には、4年ほ
ど居たそうです。
父と父の弟、2
人で東京都江東
区大島町に、二軒
長屋を買って住み
ました。下町です
から、素晴らしい
景色も、名産物も
ありません。小学
校の低学年の時の
思い出の一つ、体
操の時間に女の先生が「飛
び跳ねたその時」ポケット
からキャラメル箱が落ち
たことです。先生もキャラ
メル食べるんだと思いまし
た。今でも忘れられない光
景です。「わたしのふるさと」
は、優しくった兄2人と
姉の2人が、心の「ふるさと」
です。

クロスワードパズル



カギを解き、二重枠の
文字を並べてできる言葉
を答えましょう
【タテのカギ】①カナダ
国旗にある図柄
震、雷、――、親父
得税の確定――
④人

畜無――
――に？
の感情。――心
位の対 ⑬贅沢、金持
ち。――な気分 ⑭亀
の甲より年の―― ⑮
卵の白身と――

【ヨコのカギ】①桜の一
時期 ③問題にしない
＝――にかけない ⑤優
先――を決める ⑦教え
子、門人 ⑨エコロジーの略
⑩――下浸水 ⑫大さ
な――の木の下の ⑭広
い区域 ⑮グローバル化が
進むなか――向き志向が
広がる ⑰細かく刻んだ肉

ハガキ、又はEメールに氏名と住所、それに正解と「健康のひろば」
の号数、感想やご意見を添えて、下記宛先までお送り下さい。
正解者の中から抽選で粗品を差し上げます。ご応募をお待ちしています。

〈宛先〉
〒341-0035 三郷市鷹野4-494-1 健和友の会
Eメール：tomonokai-m@kenwa.or.jp
・締切り/2025年12月10日
・当選者発表は粗品の発送をもって発表に
かえさせていただきます。

パズル正解発表
第508号(8月25日付)の正解は
「ボウサイグツズ」でした。

編集後記

▼65歳以上の高齢者へ三
郷市から「インフルエン
ザ・新型コロナウイルス」の予防
接種のお知らせが届いた。
新型コロナウイルスは沈静化した
として厚労省は普通の病
気扱いになってきているが変
種して新たに感染が拡大
していると報道されてい
て感染しないように気を
使っている。ただ予防接
種の費用が新型コロナウイルスは
1万円とは高いと驚いて
いる。年金生活者にとつ
ては負担が大きい。高
齢者の負担軽減を望みたい。
(編集委員・細川健二)

「手配り協力者」のお願い！

「健康のひろば」は友の会の「手配り協
力者」約460人によって会員に配達されて
います。皆さんボランティアでできる範囲
でお願いしています。お問合せは友の会事
務局 (048-955-7872) まで。

無料相談会

何でも相談できます！
まちの相談室

会場：鷹野まちづくりセンター
毎月第2水曜 午後2時から

NPO法人三郷 電話受付：平日 10時～16時
おあしす会 048(956)0065